

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・(ス-①～⑨)

事業所自己評価・・・・・・・・・・(事-①～⑨)

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・(地①-1～3)

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・(地②-1～6)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中亜・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | 1人 | 10人 | 3人 | 1人 | 15人 |

| 前回の改善計画 |
|--|
| ① ○○したいという思いを理解するため、ご本人やご家族からの情報を吸い上げたり、自宅ですていたことなどを提供してみたり、時間をかけて思いを聞かせていただき、ニーズをあぶりだす。 |
| ② 新規ご利用者だけでなく、毎日、記録の中に項目を作り、それに沿って記録を残すようにする。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| ご利用者やご家族から聞いた情報を共有し対応・対策が図れるように努めている。 ご本人の気持ちやニーズを聴きだすよう努めてはいるが、現状で満足することなく継続していくことが必要であり、普段からの人間関係の構築により尽力することが必要。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？ | 4 | 9 | 2 | | 15人 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？ | | 11 | 4 | | 15人 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？ | 3 | 10 | 2 | | 15人 |
| ③ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？ | 1 | 10 | 4 | | 15人 |

| できている点 | 200字以内で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | 安心して過ごしていただくことができるように、丁寧なかかわりに努め、個別の情報なども聞かせていただき、ケアに反映することができている。 すでに他の介護サービスを利用されていた方に対しては、生活リズムなども考え、継続的に必要な支援の量が提供できるように努め、必要性に応じ適宜見直している。初めて介護サービスを利用される方には丁寧な情報提供と選択に努めている。面接時の情報として、ミーティングなどを活用し伝達できるように努め、疑問点なども共有し対応を検討するように努めている。 |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | ご本人の想いや悩みなどを聴き、情報共有を図るように努めているが、情報共有が文章であることが多く、細かなニュアンスまで伝わりにくく、職員間の理解が異なる場合がある。 具体的な解決に結びつけるための方法等を検討する際に、職員の価値観が含まれることあり、受容・非審判的態度といったことにより重点を置いたケースワークの必要性が求められる。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|--|
| | 利用はじめは特に、不安なく過ごしていただけるよう、職員からの丁寧で積極的なアプローチを行う。 訪問時など、毎回、自ら職員の名前を名乗りご本人・ご家族に知らせていただき安心感を得てもらうよう努めるとともに、自分自身に責任を課すことができるようにして仕事に努める。 ご本人のニーズと共に、ご本人の生活を支えるためにご家族の想いなども丁寧に汲み取り、正確な情報共有が図れるように努める。正確でより良い情報共有のための方法について検討する。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中亜・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | | 4人 | 11人 | | 15人 |

| 前回の改善計画 |
|--|
| <p>① 個別リハビリメニューを持っている方は、それを提供できるように、リハビリメニュー表を作成し、職員が常に目につくところに置いて、毎日提供できるように工夫する。</p> <p>② 直ぐに実現化できそうな希望であれば、その場で思いを支援するようにする。1人の職員では、こなすことができそうにない。ご利用者の思いは、ミーティングやケア会議で検討し、支援方法を決定する。細かいことでも思いを記録に残していくようにする。</p> |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <p>日常生活に必要な買い物や即時対応が可能な希望・要望に対して、ご本人の想いを大切に汲み取り、早急な対応につなげている。ご本人の想いをミーティング等で伝えるとともに、パソコン内の記録に残すことができている。</p> <p>リハビリメニュー表を作成し視界に入るところに配置していたが景色と化していたり、意識的に薄れていたたり、人員配置等によりリハビリを継続して実施することができていない。</p> |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？ | | 6 | 8 | 1 | 15人 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？ | | 7 | 8 | | 15人 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？ | | 8 | 7 | | 15人 |
| ④ | 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？ | 1 | 6 | 8 | | 15人 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | <p>日常生活に必要な買い物や即時対応が可能な希望・要望に対して、ご本人の想いを大切に汲み取り、早急な対応につなげている。それにより自宅での調理の機会が増え生活に充実感を得られたり、墓参りを行い精神的な安定につながったりするご利用者もおられる。</p> <p>全体的に行うラジオ体操やリハビリ体操は定着し毎日実施することができている。体を動かすことが定着していることと、毎日同じ体操を行うことで、動きなどから体調面の把握が行えることもある。</p> |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | <p>リハビリを行うことが目的となってしまうことがあり、リハビリを行うことで何がしたいのかという本質的ニーズの把握ができておらず、継続することにつながらなかった。生活の質の向上につながるために、リハビリを実施する必要がある。</p> |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|---|
| | <p>お一人おひとりの自己実現のための目標設定として、ご本人の想いを聴き、ご本人の望む生活を一緒に考える機会が持てるように努め、ケア計画書に盛り込んでいく。</p> <p>よりよい生活のため、社会的機能の維持・獲得や身体機能の維持・向上のため、維持期に深くかかわる介護職としてのリハビリが提供できる知識・技術を学ぶ機会を持つ。</p> |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

3. 日常生活の支援

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中垂・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | 4人 | 8人 | 3人 | | 15人 |

| 前回の改善計画 |
|--|
| ① 1. 初期支援の改善計画①と同様。 ② 受診やすべての企画・会議予定などは、勤務表に記入していくこととし、受診の欄を白板から削除することで、白板の申し送り事項の欄を広げる。申し送りの内容は、1週間程度で消す。1週間先になるなどの予定は直近で記入したり、名前にメモを張り付けるなどしてはがして持参できるようにするなどの工夫をする。（2/1 受診のため、保健証持参など。） 仕事に就く前に確認する。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| ご利用者やご家族から聴いた情報を共有し対応・対策が図れるように努めている。 日常生活を支援するにあたり、散髪や受診等の対応が必要になる場合、担当職員等と連携を図り、連絡調整を行うことができている。現在はホワイトボードの月間予定を利用し、受診や訪問調査、サービス担当者会議、その他会議等、ご利用者と職員の動きを合わせて把握しており、スムーズな対応が行える。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？ | | 5人 | 8人 | 2人 | 15人 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？ | 3人 | 12人 | | | 15人 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？ | 2人 | 9人 | 4人 | | 15人 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？ | 4人 | 11人 | | | 15人 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？ | 4人 | 9人 | 2人 | | 15人 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | ご利用者の細かな変化に気が付き、想像力を働かせご利用者の可能性や声にならない声についても、ミーティングなどで考えを共有する機会が増えてきている。 毎月モニタリングを行う中で、生活状況等の現在の状態を把握するよう努め定期的な振り返りが行えている。それらを必要に応じ、今後の対応等についてミーティングで検討できている。 |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | 現在の通いサービスとして、事業所内の環境における介護方法は適切に行うことができていると思われるが、より効果的で、より安心安全な方法が提供できるよう、新たな方法の検討や獲得までは乏しい。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|--|
| | ご本人の生活状況を定期的に見直す機会を持つ。 日々の記録についても、より正確にわかりやすく記入するとともに、情報の共有となるよう努める。 支援するために必要な基本的な介護技術の獲得と現在の効果的な福祉用具等の情報の獲得や介護技術の向上のための学びの機会をもつ。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中亜・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | 1 | 8 | 3 | 3 | 15人 |

| 前回の改善計画 | |
|--|--|
| <p>① 民生委員は、京丹後市が出している民生委員の表で確認ができ、訪問していただいたときに話ができるため、情報交換を行う。若いころの話を聞かせていただいたときは、ケース記録の項目に地域・友人を作ったため、それを活用し入力、話を広げるなどして把握するよう努力する。</p> <p>② コロナのため、接する機会が少なかった。会えない分、電話や年賀状や手紙などで繋がれるように支援していく。もし、訪ねて来られた場合は、話しやすい雰囲気を作り、次の機会に繋げていく。</p> | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | |
| <p>新型コロナウイルスの影響もあり、人と関わる機会が減っている。</p> <p>ご利用者から、昔からの人間関係や地域活動や行事などの思い出を聴かせていただいた際には、記録し情報共有するよう努めている。</p> <p>地域課題など運営推進会議等で聞かせていただくこともあり、事業所としての力、できる活動などの検討を行ってきた。</p> | |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？ | 1 | 8 | 6 | | 15人 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？ | | 7 | 7 | 1 | 15人 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？ | | 9 | 5 | 1 | 15人 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？ | 1 | 5 | 7 | 2 | 15人 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|---|
| | <p>桃山地区の区長さんや民生委員さん、老人会長さんたちとは運営推進会議等でお会いさせていただき、いろいろなご意見等を聞かせていただけることができている。桃山区以外の民生委員さんらとの交流までは難しいが、ご利用者の状況によっては、連絡ややり取りをさせていただくこともある。</p> <p>ご本人の生活歴などを聞かせていただき、情報の共有に努めることができている。</p> |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | <p>ご本人の生活歴などを聞かせていただくことはできるが、具体的なケアに反映させるところまでは難しい。ご本人を取り巻く関係性の理解までは乏しい。</p> <p>地域との連携において具体的な事項がわかりにくい。</p> |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|---|
| | <p>ご家族やご友人、知人などご本人を取り巻く方々との関係を大切にできるよう、職員一人ひとりが、良い関係が築けるよう常に意識する。ご本人やご家族から、これまでの生活や暮らしを聴かせていただく機会をもち、地域で生活するために必要となる支援が行えるよう努める。必要に応じ、地域の組織・個人と協働して、制度で対応しにくいニーズに柔軟に応える活動の展開ができるように努める。</p> <p>地域福祉の一翼を担うことができるよう、取り組むべき地域福祉課題を理解するよう努める。</p> |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中亜・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | 6 | 8 | | 1 | 15人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| ① 3. 日常生活の支援の②の改善計画と同様。 ② お弁当や有償サービスなどが活用できている。支援の中で個人の買い物が大変だと感じる。排泄用品など、業者に依頼できるものは依頼を行い業務の省略に繋がるように調整を行っていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| 日常生活の支援にあたり、散髪や受診等の対応が必要になる場合、適宜連絡調整を行うことができている。月間の予定表等を利用し、受診などのご利用者の予定と、会議等の職員の動きを合わせて把握し、スムーズな対応が行えている。個人の買い物など適宜行うことができている。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？ | 3 | 8 | 3 | | 14人 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？ | 5 | 7 | 3 | | 15人 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？ | 4 | 10 | 1 | | 15人 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？ | 5 | 9 | 1 | | 15人 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | ご本人の能力の把握も行い、できることできないことなどを理解し、必要な支援が適切に行えるように努めている。また、丹後園居宅とも社会資源等に関して情報共有ができる関係ができている。 新型コロナワクチン接種後の体調観察のためや、受診し検査前の絶食対応のために泊りサービスなどを利用していただくなど、ご本人の状態等に合わせて柔軟な支援ができている。 定期的なモニタリング等により、ご本人の状態の把握と共にサービスの提供状況との確認を行っている。 |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | 利用者各個人に対して、必要な支援が適切に提供できていると思われるが、事業所全体で見た際には、独居の方も多数おられ、より支援が必要な場面が多くなり、サービス提供量としての負担があると考えられるときもある。そのため、支援の質を確保するが大切になる。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|--|
| | ご利用者の状態等の把握を適宜行うとともに、多機能性ある柔軟な支援が、安定的に行うことができるように、支援内容の確認・点検を行い、定期的な見直しができるようにするための仕組みを作る。 よりよい暮らしをしていただけるよう、自分たちの事業所だけではなく、社会資源の活用を行うとともに、新たな情報等が得られるように、様々な関係機関や個人等と連携をはかる。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

6. 連携・協働

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中亜・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | | 5 | 8 | 2 | 15人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| ① コロナ感染もあり、施設には行けないという概念と、相談は市民局という認識で地域の方がおられると思われる。運営推進会議で、区長や民生委員などと連携を取り、相談がなくても地域の方を見守ったり気にかけてという活動に置き換えて貢献していきたい。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| 緊急的に福祉サービスの利用を希望され相談に来られるという方はおられなかったが、認知症カフェへの参加を希望される当事者やご家族からの、相談や問い合わせをいただくことがあった。 運営推進会議で地域内における独居高齢者の状況や、心配になるケースについて、個人情報に配慮しながら情報を共有できるように努めた。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？ | | 7 | 3 | 3 | 13人 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？ | 2 | 4 | 4 | 3 | 13人 |
| ③ | 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？ | | 5 | 4 | 4 | 13人 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？ | | 7 | 3 | 3 | 13人 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|---|
| | 地域包括支援センターの会議に参加することで、サービス機関（医療機関や訪問看護、福祉用具等）との連携も図ることができている。また、サービス担当者会議でも関係機関との連携・協働に努めている。近くの子供たちが、事業所敷地内で遊びに来たりすることもある。 |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域活動そのものが休止・中止となることもあり、参加は難しかった。地域における防災訓練への参加を行いたいと考えていたが、実施することができなかった。地域の方々に小規模多機能としての特徴や役割の理解が得られていないと感じられる場面がある。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|---|
| | 地域ケア会議等の公的な会議や地域組織や地域活動への積極的な参加を行う。 ふれあいホーム桃山を知っていただくことができる取り組みに努める。 利用者中心のサービスが展開できる多職種連携の基盤を整備し、協働する際に必要となる情報共有がスムーズに行えるように、普段から正しく記録ができるように努める。(根拠を合わせて記録するなど) |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

7. 運営

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中亜・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | 1 | 6 | 8 | | 15人 |

| 前回の改善計画 | |
|--|--|
| ① 発信しようとする意識を心掛ける。聞く側も聞こうとする態度を持ち、発信者と一緒に考えるようにする。パソコン内で、各自で入力する項目があれば、積極的に入力するようにする。 | |
| ② 件数だけではなく、時間のかかる訪問内容であると余裕が持てない。時間が経過すると焦る気持ちもあり、また時間指定があると、訪問内容をこなせないこともある。職員の人数を見て、訪問を振り分け、余裕の持った件数とし、地域の方とも接する機会があれば、ゆっくりと話ができるようにする。 | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | |
| PC内での記録を確認するだけでなく、ミーティング等での報告を行うことで、文章を読むだけでは伝わりにくいニュアンスの理解ができるなど、情報の共有という点において理解が深まりやすくなっている。訪問件数や内容により、時間に追われ心理的な焦りが出ることで丁寧なケアを考える余裕がなくならないよう、訪問に行く職員数を増やすなど可能限りの対応に努めた。 | |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？ | 2 | 6 | 6 | | 14人 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | 2 | 11 | | 1 | 14人 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | 1 | 10 | 2 | 1 | 14人 |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？ | 1 | 4 | 8 | 1 | 14人 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|---|------------------------------|
| 日々、提供しているケアに関して、ミーティングで話し合う機会を持ち、対応を検討しています。苦情やご意見に関して、真摯に受け止めより良いサービス提供ができるように検討しています。より細かな内容やルール作りなどはケア会議を活用したりしている。日々の中での気づきも大切に、意見として出すことで検討できるようにも努めている。 | |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|--|-------------------------------|
| 日々、提供しているケアに関して、ミーティングで話し合う機会などもあるが、制度や地域での役割といった大枠の中で、社会福祉法人として、事業所としてのあり方として考える機会は少ないように思われる。理念等を設定し、職員個人の価値観によるずれが生じることを避け、良いケアを行うための判断となるようにする必要がある。コロナ禍でもあり、地域と協働した積極的な取り組みの実施までは難しい。 | |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---|----------|
| 事業所としてのケアのあり方について、「理念・目標」を点検・再設定し、自分たちの言葉で理解する機会を設ける。そのためにもナレッジマネジメントを行い、自分たちの強みを再確認する。 職員個人として、時間に追われ心理的な焦りがあっても、ご利用者には感じさせず、適切な態度や行動が行え、よりよい接遇ができるよう、理想となる職員を演じることから始めを意識して行動し、専門職としてその行動が常として定着するよう努める。 | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中亜・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | | 9 | 4 | 1 | 15人 |

| 前回の改善計画 | |
|--|--|
| <p>① 勉強会の内容を実施していくという、意識が薄れやすい。意識を継続するために、定期的に自分の行動を振り返る機会を各自で持つ。また、取り組んでいる目標や研修内容を貼りだす。ユマニチュードの用紙をもう少し大きくして貼りだす。</p> <p>② 訪問バッグの訪問内容を記入したファイルは中止する。訪問内容が把握しきれないと不安な場合は、訪問内容をメモやコピーしたものを持ち歩く。訪問ファイルに記入している絶対にしなくてはならない業務は、担当が訪問ファイルに貼りつけて、更新もしていく。</p> | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | |
| <p>勉強会の実施は行っていたが、それをケアに生かすという実践までは難しいこともある。ユマニチュードに関しては、啓発として用紙を貼りだしたが、景色と化して実践につなげるところまでは難しい。</p> <p>訪問バッグに訪問内容を記入したファイルは、更新が難しいため中止となった。各自で訪問内容を確認してから行っている。訪問内容を記載したものがなく、現在のケアの振り返りをする機会もなくなっている。記載したものを振り返るためのシステムの構築が望ましい対応として考えられる。</p> | |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|-----------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか | | 4 | 8 | 2 | 14人 |
| | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 1 | 4 | 5 | 4 | 14人 |
| | 地域連絡会に参加していますか | | 5 | 4 | 5 | 14人 |
| | リスクマネジメントに取り組んでいますか | 1 | 9 | 4 | | 14人 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | <p>職場内における勉強会や研修会を実施し、学びの機会を持つように努めている。</p> <p>地域ケア会議や網野町ケアマネジャー会議などへの参加や、京丹後市福祉サービス事業者協議会、近隣の小規模多機能型居宅介護事業所で組織するユニットイン等で情報交換を行いケアに活かすよう努めている。</p> |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|---|
| | <p>ユマニチュードの実践が定着できていないことについては、なぜその方法を行うのかという基本を繰り返し確認する作業が行えていないことに要因がある。意識を継続するために振り返る機会を各自で持つということではマンパワーに頼るのみであり、システムとして機能しておらず脆弱。ヒヤリハットや事故などミーティングやケア会議で確認を行いリスクマネジメントに努めている。</p> |

| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
|---------------|--|
| | <p>誰のためのケアなのかということを定期的に再確認し、ケアの提供に努める。ご利用者が、気持ちよく安心して過ごしていただけるよう人間関係を大切に言葉かけを意識する。あいさつの後、必ずその方のための一言を掛けるようにする。</p> <p>理念・目標の点検・再設定を行い、自分たちの言葉で、伝えることができるようになる。</p> <p>「知っている」から「できる」になるため、ケアの手順書を作成し、定期的に見直しする機会を持つ。</p> |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年3月16日（ 18:30 ～ 19:30 ）

9. 人権・プライバシー

メンバー 田中真・畑本・山下・有山・安川・田中亜・清水・奥村・谷口・若狭

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | | 9 | 6 | | 15人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| ① 耳の遠い方へのトイレの声掛けや便の有無の聞き取りは、紙面で行ってみる。 ② 申し送りはメモで行う。メモでなく、口頭で行った方がいい場合は、キッチンから事務所側のスペースで行い、ご利用者から離れるようにする。 ③ 脱衣場は中から暖簾をかけ、職員はリネン庫から出入りをする。トイレにも暖簾をかけてみる。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| 耳が遠い方への排泄面等の聞き取りについて、紙面で行うことはほとんどない。 申し送りに関して、内容よってご利用者の前ではなく場所を変えて行うことができている。 脱衣場やトイレの出入りに関しては、中が見えないよう意識し配慮した対応が行えている。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計（総人数） |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 身体拘束をしていない | 8 | 7 | | | 15人 |
| ② | 虐待は行われていない | 8 | 6 | 1 | | 15人 |
| ③ | プライバシーが守られている | 1 | 12 | 2 | | 15人 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 3 | 8 | 2 | 2 | 15人 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 1 | 12 | 2 | | 15人 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | 入浴やトイレの場面において、のれんや扉の開閉などの工夫や、出入りの場所を変更することで、見えないうようにと視覚的に配慮したケアができている。トイレへの声掛けなどプライバシーに配慮した言葉かけなども意識してできているときもある。身体拘束や虐待は行われていない。身体拘束や虐待につながる前の不適切なケアの予防のためにも勉強会の実施なども行っている。 |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|---|
| | 成年後見制度の利用が望ましいと思われる方がおられるが、利用まではつながっていない。 こうあるべきだという、主観や価値観が強すぎる職員もあり、ご利用者の想いを傾聴するまでに、先に方法や結果を伝えてしまうことがある。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|---|
| | 一人ひとりが周りの人の人格を（考え方や価値観等を）大切に（尊ぶ）ことが常にできるよう、学ぶ機会を定期的を持つ。不適切なケアに気が付いた際には、職員間でお互いに意見が言える関係を作るとともに適切に報告できる体制を再確認する。 不適切なケアが行われていないか、運営推進会議や外部評価の機会に第三者の意見をいただけるように努め、必要があれば改善できるよう努めていく。 |

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|-----------|-----|--------|-----------|---|
| 法人名 | 福) 丹後福祉会 | 代表者 | 濱岡六右衛門 | 法人・事業所の特徴 | 特別養護老人ホーム2か所・認知症型共同生活介護・ケアハウスの入所施設と、通所介護3か所・訪問介護・訪問入浴・居宅支援事業の居宅サービス、小規模多機能居宅介護2か所を運営(内1か所はサテライト事業所)しています。 ふれあいホーム桃山は、地域交流スペース「陽だまり」を併設し、地域の方々の交流や集える場所として利用していただき、認知症カフェの活動も実施しています。 |
| 事業所名 | ふれあいホーム桃山 | 管理者 | 若狭正展 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
| | 1 | 人 | 4 | 人 | 1人 | 1人 | 人 | 3 | 人 | 人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|--|--|---------------------------|--|
| A. 事業所自己評価の確認 | 自己評価の確認 | 職員全体からの聞き取りを行い、できる限りの意見等を確認しながら評価し、今回の計画に繋がっていると思います。 | 新型コロナウイルスの影響にて、外部評価の実施なし。 | 自己評価の項目に対し、具体的目標を設定し、適切に実行します。目標設定については、運営推進会議に出席いただく方々に、年度初めに確認をしていただきます。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | ご近所の迷惑にならないように気づかいし、草取り等を行い、建物の環境整備を行う。 | 建物内外の環境への配慮を行ってきました。清潔に安全に過ごしていただけるよう努めています。 | 新型コロナウイルスの影響にて、外部評価の実施なし。 | プライバシーが保たれ、ご利用者が主体的に活動し、楽しみが持てる環境整備に努めます。衛生管理に努め、清潔を保ち気持ちよく過ごせる空間づくりに努めます。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | 「安心相談サポート窓口」の看板の下に、ふれあいホーム桃山の名称を記入する。 丹後園車輛のことは、交通安全委員会を通して法人全体に注意を呼びかける。 カフェのイベントの地域へのお知らせは、早めに用意して配布を依頼する。 | 桃山の名前を入れることは実施できています。ただ、実際に相談に来てもらいやすい体制等に関しては今後検討が必要です。 安全運転に勤めました。 認知症カフェに関しては、コロナの影響もあり、定期的な開催が難しく、中止の連絡をさせていただくことも多々ありました。 | 新型コロナウイルスの影響にて、外部評価の実施なし。 | 地域活動や行事などに積極的に参加を行います。 地域交流スペースや事業所の相談窓口機能等が、より利用していただきやすいものとなるよう地域ニーズ等を聴かせていただく機会を持ち、対応を検討します。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 民生委員さんから地域の情報を知らせてもらう。 カフェの参加者の中で 長く来られてない方は連絡をとり確認を行うようにする。 | 運営推進会議で地域の状況や活動について聞かせていただくことができました。 | 新型コロナウイルスの影響にて、外部評価の実施なし。 | ケアプラン作成時など、特に個別支援として必要があるケースなど、民生委員さん等の地域の方々のご理解やご協力がいただけるよう丁寧な情報共有が行えるよ |

| | | | | |
|-------------------|---|--|---------------------------|--|
| | | | | う努めます。 |
| E. 運営推進会議を活かした取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・運営会議では、意見交換を行い地域の方との連携を取れるようにしたい。 ・チラシの配布を忘れないようにする。(事業所) | 運営推進会議で意見交換をさせていただいていますが、今後より事業所としても力を地域の中で発揮するための方法に関しては、検討が必要かと思います。地域福祉ニーズの把握に努めることが重要だと考えています。 | 新型コロナウイルスの影響にて、外部評価の実施なし。 | <p>区長さん、民生委員さん、老人会長さん、包括支援センター職員と共に地域の困りごとや心配な方に対する対応・対策を検討し、情報共有を図ります。</p> <p>情報共有を行う中で、地域ニーズや地域課題についても把握し、事業所として支援できる内容などを考えます。</p> |
| F. 事業所の防災・災害対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・消火器をつかった訓練をするように検討を行う。 | 消防避難訓練に合わせて、消火器訓練も実施しています。ご利用者にも体験していただき、消火器を持ち上げずとも置いたままでよいといった実用的対応の説明をいただいたりもしています。 | 新型コロナウイルスの影響にて、外部評価の実施なし。 | <p>地域の防災訓練に参加させていただきます。</p> <p>運営推進会議等の際に、火災避難訓練の実際の状況を見ていただき、講評をいただきます。</p> <p>風水害等の大規模災害に対する訓練やBCPの見直しを行います。</p> <p>一時的な避難場所としての地域交流スペースを利用していただけるといったような、事業所として地域の方々への支援が行える方法を検討します。</p> |